

第2期宮城県循環型社会形成推進計画の実績と第3期計画における目標値検討表

資料4

(1) 循環計画の目標  
P.9-10

					第2期循環計画						第3期循環計画						
					第2期の成果と、指標としての問題点など						採用したい指標(組替含む)		目標値の設定		循環計画との対応	備考	
No.	項目	担当部局	担当課	担当班	目標	数値算出根拠	目標値 (令和2年度)	平成28年度 実績値	平成29年度 実績値	平成30年度 実績値	成果の概要等	指標	数値算出根拠	中間目標値 (2025年)			目標値 (2030年度)
1	一般廃棄物	環境生活部	循環型社会推進課	リサイクル推進班	1人1日当たりのごみ排出量(g/人・日)	一般廃棄物処理事業実態調査	930	988	992	972	H30年度は、震災以降最も少なくなったが、目標値の達成は難しい状況である。	第2期と同じ	第2期と同じ	(将来推計値) 957 (目標値) 941	(将来推計値) 952 (目標値) 930	第2章第3	・第2期の目標を達成していない。 ・実績及び将来推計を踏まえ、930gを目標とする。
1-1	一般廃棄物	環境生活部	循環型社会推進課	リサイクル推進班	1人1日当たりの生活系ごみ排出量(g/人・日)	一般廃棄物処理事業実態調査	645	684	683	668	震災後、着実に低下してきている。	第2期と同じ	第2期と同じ	(将来推計値) 656 (目標値) 649	(将来推計値) 654 (目標値) 645	第2章第3	
1-2	一般廃棄物	環境生活部	循環型社会推進課	リサイクル推進班	1人1日当たりの事業系ごみ排出量(g/人・日)	一般廃棄物処理事業実態調査	285	305	309	304	低下傾向にあるものの、目標の達成は難しい状況である。企業立地等により上昇する。	第2期と同じ	第2期と同じ	(将来推計値) 301 (目標値) 291	(将来推計値) 298 (目標値) 285	第2章第3	
2	一般廃棄物	環境生活部	循環型社会推進課	リサイクル推進班	リサイクル率(%)	一般廃棄物処理事業実態調査	30%	25.5%	26.1%	24.8%	横ばいで推移している。民間リサイクル量を把握できるか値が左右される。	第2期と同じ	第2期と同じ	(将来推計値) 26.5% (目標値) 28.3%	(将来推計値) 26.6% (目標値) 30%	第2章第3	・第2期の目標を達成していない。 ・実績及び将来推計を踏まえ、30%を目標とする。
3	一般廃棄物	環境生活部	循環型社会推進課	リサイクル推進班	最終処分率(%)	一般廃棄物処理事業実態調査	12%	11.9%	11.3%	11.7%	目標に達している。	第2期と同じ	第2期と同じ	(将来推計値) 11.0% (目標値) 10.7%	(将来推計値) 10.9% (目標値) 10.5%	第2章第3	・第2期目標に達しており、実績及び将来推計を踏まえ10.5%を目標とする。
4	産業廃棄物	環境生活部	循環型社会推進課	リサイクル推進班	排出量(千t)	産業廃棄物実態調査	10,000	12,239	10,930	10,962	H28年度は過去10年間で最大となったが、H29年度は減少した。震災復旧工事が減少するため、今後低下していくと考えられる。	第2期と同じ	第2期と同じ	(将来推計値) 10946 (目標値) 10125	(将来推計値) 10965 (目標値) 10000	第2章第3	・震災復旧工事の減少により今後低下していくと考えられ、10,000を目標とする。
5	産業廃棄物	環境生活部	循環型社会推進課	リサイクル推進班	リサイクル率(%)	産業廃棄物実態調査	35%	40.6%	39.5%	35.6%	がれき類の排出量が多いことから、目標を達成している状況である。	第2期と同じ	第2期と同じ	(将来推計値) 35.8% (目標値) 36%	(将来推計値) 36.1% (目標値) 35%	第2章第3	第2期目標(35%)を達成しているが、がれき類の排出が多いことによるものであり、今後低下していくことが想定される。第2期目標と同等の35%の維持を目標とする。
6	産業廃棄物	環境生活部	循環型社会推進課	リサイクル推進班	最終処分率(%)	産業廃棄物実態調査	1%	1.7%	1.6%	1.7%	減少傾向はあるものの、高止まりの状況が続いている。	第2期と同じ	第2期と同じ	(将来推計値) 1.7% (目標値) 1.6%	(将来推計値) 1.7% (目標値) 1%	第2章第3	実績及び将来推計を踏まえ、1%を目標とする。